

平成30年度 第2回 ふくしまME(基礎)コース カリキュラム

	1週(概説, 共通, 保全;構造) 8/17(金)	2週(防災, 保全;構造) 8/24(金)	3週(保全;橋梁) 8/31(金)	4週(保全;橋梁) 9/7(金)	5週(保全;橋梁) 9/15(土) 研修現場、講師については予定		6週 認定試験 9/22(土)
					A班	B班	
1 時 限	(9:55-10:10) 共通-1. ME研修の意義、実施要領説明 担当:福島県、事務局	(9:00-10:30) 保橋-1. 構造力学/鋼橋の基礎 担当:笠野英行専任講師(日本大学工学部) ●構造力学の基礎(断面力、変位), 材料特性(応力、ひずみ関係など), 鋼梁の耐力計算	(10:00-11:30) 防災-2. 点検と防護の基礎 担当:小沼千香四 ((公社)日本技術士会東北本部 福島県支部) ●斜面形状・地質構成・岩盤分類・湧水の痕跡・既設対策工の評価	(9:00-10:30) 保橋-5. コンクリート橋の損傷 担当:神永秀明(インフラ長寿命化研究会) ●損傷の対策事例、各種調査・検査の概要	(9:00-12:00) 保橋-8A. 補修事例橋梁の実習 担当:岩城一郎教授、 子田康弘准教授、 笠野英行専任講師 (日本大学工学部) 小室浩、 神永秀明 他 (インフラ長寿命化研究会)		
2 時 限	(10:10-11:30) 共通-2. 福島県の社会基盤施設の維持管理概要 担当:福島県	(10:40-12:10) 保橋-2. コンクリート橋の基礎 担当:子田康弘准教授(日本大学工学部) ●コンクリート構造の特徴・種類、材料の特性、鉄筋コンクリート構造、プレストレストコンクリート構造	(12:30-14:00) 防災-4. 盛土・基礎地盤の点検基礎と対策 担当:黒森伸夫 ((公社)日本技術士会東北本部福島県支部) ●周辺地形の安定度・盛土形状・法面排水路・法尻の湧水・法留め構造物等の変形(盛土の維持管理の流れと留意事項、点検の種類(防災点検、日常点検、定期点検)と点検の着眼点(対象は主に平常時とするが異常時も簡単に触れる), 保守および補修・補強対策)	(10:40-12:10) 保橋-6. 鋼橋の損傷 担当:小室浩(インフラ長寿命化研究会) ●損傷の対策事例、各種調査・検査の概要			(10:00-12:30) 認定試験 担当:事務局
3 時 限	(12:30-14:00) 共通-3. 福島県の地形・地質 担当:熊谷広幸 ((一社)福島県地質調査業協会) ●地域ごとの地質分布と問題点・地盤災害事例	(13:10-14:10) 防災-3. 盛土・基礎地盤の崩壊・変形の概論 担当:仙頭紀明准教授(日本大学工学部) ●盛土の種類と主な構成要素、崩壊を起こしやすい盛土の素因(地形・地質), 主な変状・崩壊形態とその発生メカニズム(誘因、土質力学との対応)	(14:10-15:10) 防災-1. 斜面崩壊・落石の概論 担当:中村晋教授(日本大学工学部) ●斜面崩壊事例をふまえたその形態と機構、落石挙動の基礎と事例	(13:00-16:00) 保橋-7. 点検・診断の基礎 担当:高橋明彦(インフラ長寿命化研究会) ●橋梁点検の基礎(目的と流れ), 点検に基づく診断の基礎、補修設計、施工時の対応	(13:00-15:00) 保橋-9A. 意見交換会 担当:岩城一郎教授、 子田康弘准教授、 笠野英行専任講師 (日本大学工学部) 小室浩、 神永秀明 他 (インフラ長寿命化研究会)	(12:00-15:00) 保橋-8B. 補修事例橋梁の実習 担当:岩城一郎教授、 子田康弘准教授、 笠野英行専任講師 (日本大学工学部) 小室浩、 神永秀明 他 (インフラ長寿命化研究会)	
4 時 限	(14:10-15:40) 保橋-1. 補装維持管理の基礎 担当:村岡克明(インフラ長寿命化研究会) ●補装の概論、変状の種類と原因、点検・診断の留意点と対策	(14:20-16:40) 保橋-4. 部材劣化の基礎 担当:新銀武(日本構造物診断技術協会) ●劣化と損傷、コンクリート部材・鋼部材の代表的な劣化機構の概説	(15:20-16:50) 保橋-3. 橋梁メンテナンスの概論と福島県橋梁管理の基礎 担当:岩城一郎教授(日本大学工学部) ●橋梁の点検・診断の目的と意義、福島県橋梁の現状と保全の課題			(15:15-17:15) 保橋-9B. 意見交換会 担当:岩城一郎教授、 子田康弘准教授、 笠野英行専任講師 (日本大学工学部) 小室浩、 神永秀明 他 (インフラ長寿命化研究会)	
5 時 限	(15:50-17:20) 保橋-2. トンネル維持管理の基礎 担当:尾崎裕司((一社)建設コンサルタント協会東北支部(日本工営(株)仙台支店技術第一部、専門部長)) ●トンネル維持管理の概論、変状の種類と原因、点検・診断の留意点と対策						